

対象器種

FR-42730-PS

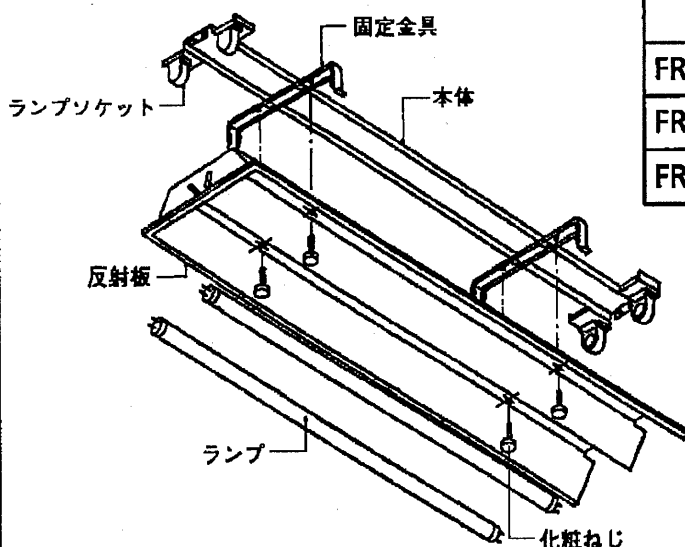
< インター-S >

適合ランプ

東芝蛍光ランプ<ラビッドマスター>メロウルク® **フットブライター**® 40ワット形

このたびは東芝蛍光灯器具をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

■各部のなまえ



■ 本体と反射板の組合せ表(本体・反射板は別梱包・別売です。)

組合せ形名	本体	反射板
FR-42721K-PS (右端部)	FR-42730-PS	R-4235
FR-42722K-PS (左端部)		R-4236
FR-42723K-PS (中間部)		R-4237

この取扱説明書は同種類の蛍光灯器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

■特にご注意を

- ① この器具は屋内専用で、5℃～35℃の温度範囲で使用するよう設計されています。
- ② 湯気の直接当たる場所や湿気の多い場所では、使用しないでください。
- ③ 必ずアースを取り付けてください。アースは法により第3種接地工事が必要です。
- ④ この器具は天井の丈夫なところに取り付けてください。
- ⑤ 間引き点灯の場合は分岐回路をもうけ、そのスイッチで消灯してください。
- ⑥ 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。性能が十分発揮できないばかりが大変危険です。
- ⑦ ランプ交換や器具のお手入れの際は、必ず電源を切ってください。
- ⑧ ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。
- ⑨ ランプを紙や布でくるんだり、燃えやすいものに接近させないでください。
- ⑩ ラジオ、ワイヤレス方式の機器はなるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。

お客様へ

この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
一般の方の工事は法で禁じられています。

工事店様へ

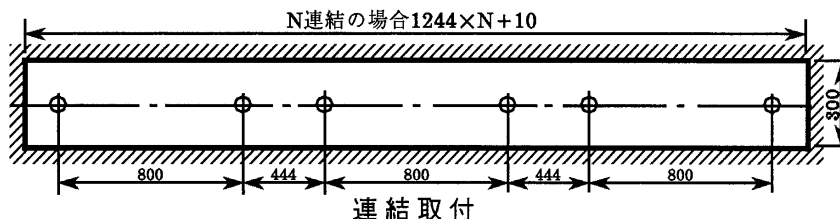
工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

■器具の取り付けかた

1 器具の埋込穴と取付ボルト位置

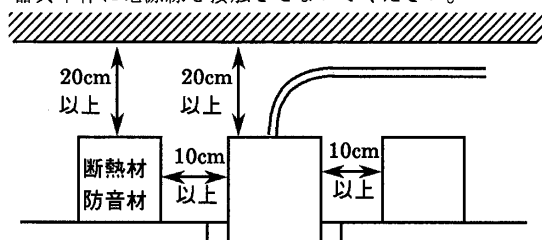
(単位mm)

埋込穴をあけ、そのまわりに野縁を組み込んでください。



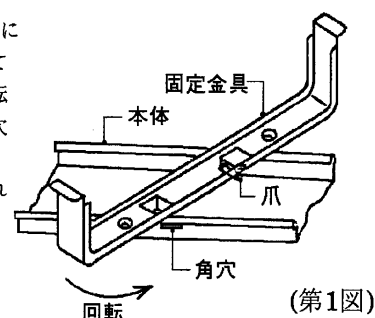
2 断熱材・防音材の施工法

- 電気配線は断熱材防音材の上側にくるように配線してください。
- 器具本体に電源線を接触させないでください。



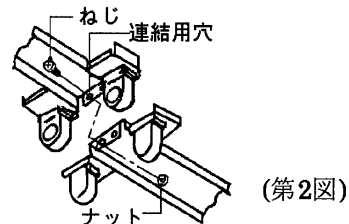
3 器具の取り付け準備

第1図のように、本体の角穴に固定金具の片側を引っ掛けて固定金具を押さえながら回転させて、もう一方の爪を角穴にはめ込んでください。角穴に爪が確実ににはめ込まれているか確認ください。

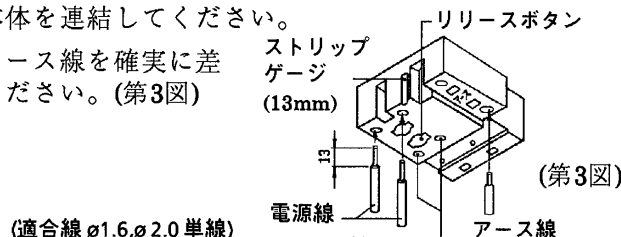


4 器具本体の取り付け

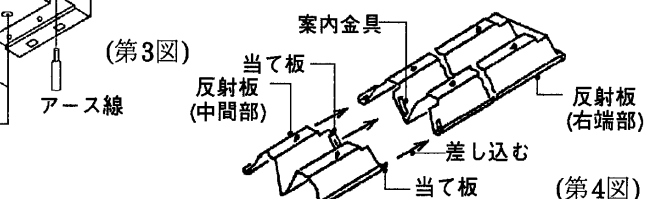
- ① 本体を取付ボルトに取り付けてください。第2図のように本体の連結用穴を使用して付属のねじとナットで本体を連結してください。



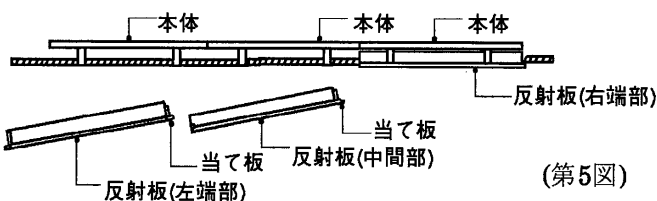
- ② 電源線、アース線を確実に差し込んでください。(第3図)



- ③ 反射板(右端部)を化粧ねじで取り付けてください。次に、第4図に示すように反射板(中間部)の当て板を反射板(右端部)の案内金具に差し込み反射板を化粧ねじで順次、第5図のように取り付けてください。



- ④ ランプを全数確実に取り付けてください。



■お手入れのしかた

- ① 器具のお手入れの際は、必ず電源スイッチを切ってください。
- ② 器具が汚れたときは、やわらかい布を、せっけん水に浸しよくしぼってからふきとってください。
- ③ ランプは取りはずしてから乾いた布でふいてください。
- ④ ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。変質、変色の原因となります。
- ⑤ 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり、腐食の原因となります。

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店) またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。

なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。